

2024 年 10 月 21 日

国立循環器病研究センターと第一生命の 包括連携協定10周年を記念した協働取組みについて 「循環器病予防」を目的とした体験型イベント等の実施

第一生命保険株式会社(所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:隅野 俊亮、以下、「当社」)は、国立研究開発法人 国立循環器病研究センター(所在地:大阪府吹田市、理事長:大津 欣也、以下、「国立循環器病研究センター」)と「循環器病」に関する情報提供について包括連携協定を締結し、2024 年5月に協定締結 10 周年を迎えました。

協定締結以来、両者は、啓発リーフレットの共同制作や、自治体共催による市民向け健康・医療啓発セミナーの開催、国立循環器病研究センターが推奨する減塩食「かるしお®レシピ」の普及啓発、国立循環器病研究センター主催のおいしい減塩食を発掘するレシピコンテスト「S-1g(エス・ワン・グラム)」の支援など、継続してさまざまな啓発活動を行ってきました。

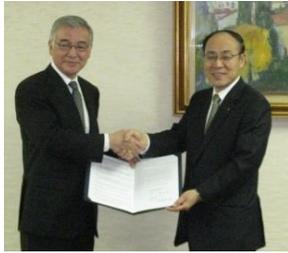
2024 年度は、協定締結 10 周年を記念して、国立循環器病研究センター・大津理事長をはじめとした講師による基調セミナーや同センターが推奨する減塩食「かるしお®レシピ」の展示ブースの出展、健康測定機器体験会など循環器病予防をテーマにした体験型イベント「かるしお®キャラバン」を全国複数都市で開催予定です。

さらに、国立循環器病研究センターと当社の 10 年間の協働取組みの振り返り記事を 10 月 21 日(月)発刊のNHK出版テキスト「きょうの料理」「きょうの健康」に掲載します。また、同記事と循環器病の情報をまとめた記念小冊子を当社の生涯設計デザイナーより全国のみなさまにご提供し、循環器病予防に役立てていただく予定です。

これからも国民の健康寿命の延伸に向けて、国立循環器病研究センターの知見にもとづいた最新かつ正確な循環器病の情報を、当社の生涯設計デザイナーが築いてきた地域のネットワークを活かし、地域のみなさまお一人おひとりにお届けする活動を継続していきます。

国立循環器病研究センターと当社とのこれまでの取組み

2014年5月 循環器病情報の普及啓発に関する包括連携協定を締結



2014年5月に、循環器病情報の普及啓発に関する包括連携協定を締結。

(https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2014_011.pdf)

協定締結以来、啓発リーフレットの共同制作や、自治体共催による市民向け健康・医療啓発セミナーの開催、国立循環器病研究センターが推奨する減塩食「かるしお®レシピ」の普及啓発、国立循環器病研究センター主催のおいしい減塩食を発掘するレシピコンテスト「S-1g(エス・ワン・グランプリ)」の支援などを通じ循環器病情報に関する幅広い取組みを行ってきました。

国立循環器病研究センターは、循環器病の究明と制圧のために設立された日本における循環器病の研究および治療機関の最高峰の国立高度専門医療研究センターです。

■リーフレットの提供

・47都道府県・循環器病ジャーナル



「循環器病での死亡率や罹患率」「食塩・野菜摂取量」「歩数」などの情報を、47都道府県別に一覧できる地域に密着した循環器病情報を提供。

・健康第一レポート(生活習慣病予防・高血圧)



「高血圧」「脂質異常症」になったときの「脳卒中」「心疾患」などのリスクや、原因となる「動脈硬化」等について、啓発リーフレットを提供。

・かるしおレシピカード



国立循環器病研究センターが推奨するかるしお®レシピをレシピカードとして提供。裏面には、循環器病情報も掲載し、累計1000万枚以上を配布。

■「脳卒中」アニメ動画の提供



アニメ動画で「脳卒中」のリスクや基礎知識について、わかりやすく解説した動画を提供。

■健康医療啓発セミナーの開催



自治体と共催して、国立循環器病研究センター講師による市民啓発セミナーを開催。

■S-1g(エス・ワン・グランプリ)の支援



国立循環器病研究センター主催おいしい減塩レシピコンテスト「S-1g(エス・ワン・グランプリ)大会」を継続的に支援。



かるしお®とは、国立循環器病研究センターが推奨する「塩をかるく使っておいしさを引き出す」減塩の新しい考え方で、国立循環器病研究センターの登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先

第一生命保険株式会社 生涯設計教育部 コンサルティング手法開発課

担当：塩飽 (050-3846-7104)・横山 (050-3846-0301)